Viewgo_Sample2 (DS-5300/5500)用 Vi 説明書

2011／7／4

岩通計測株式会社

更新履歴

・Viewgo_Sample1.vi　　　DS-5300 用

・Viewgo_Sample2.vi　　　DS-5500／5300 用、高速転送、1M データサイズ対応

１．使用条件

ａ．オシロスコープ機種：岩通計測製 DS-5300／DS-5500

ｂ．確認 PC／OS：IBM PC／AT 互換機、マイクロソフト Windows XP(SP3 以上)
LabView6.0 がインストールされていること。

ｃ．PC インタフェース：TCP/IP

ｄ．LabView バージョン：以下の VI は LabView(Ver6.0)でテストしました。
標準の TCP/IP ドライバを使用しました。

ｅ．¥Viewgo_Sample2 フォルダ：サンプルソフト Viewgo_Sample2 の実行形式収納

ｆ．各 vi を含むライブラリ：Viewgo_Sample2.lib

ｇ．上位 LabView バージョンでの動作
LabView 供給元ナショナルインスツルメンツ社が保証する条件と同じとします。

２．Viewgo_ Sample2.lib の構成

Viewgo_ Sample2.lib は次の vi からなります。

参照方法を次に示します。

ａ．Viewgo_ Sample2.lib をダブルクリックして下さい。

ｂ．参照したい vi をダブルクリックして下さい。

３．サンプルソフト Viewgo_Sample2

(1)　機能

・DS の波形を繰り返し取り込んで、波形表示します。
　DS5500 の場合に、条件が合えば、高速転送もできます。
　高速転送の条件は、本体取扱説明書によります。

・波形イメージは、オシロイメージとスケール波形で表示します。
　スケール波形は、指定された 1 ch のみです。

・設定の制限
　ａ．トリガモードは SINGLE にされます。
　ｂ．ロールモードはオフにして下さい。
　ｃ．波形の反転はオフにして下さい。

・次のサブ vi を使用するためのサンプルです。
　ａ．TCP／IP コマンド送信
　ｂ．TCP／IP 文字列受信
　ｃ．TCP／IP コマンド送受信
　ｄ．全 Ch 数を取得する
　ｅ．Ch の v/div と v/オフセットを取得する
　ｆ．任意 ch のバイナリ波形を取得する
　ｇ．任意 ch のスケーリング波形を取得する

(2)　インストール

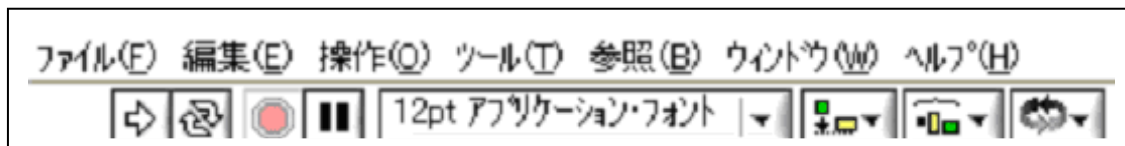
■付属の¥Viewgo_Sample2 フォルダの Viewgo_Sample2.exe をクリックして下さい。インストールすると実行を開始します。

■　インストールできない場合は、¥Viewgo_Sample2¥disks¥SETUP.EXE を先に実行して下さい。

■　立ち上げ時の画面です。

(3)　操作

ﾌｧｲﾙ(F)　編集(E)　操作(O)　ﾂｰﾙ(T)　参照(B)　ｳｨﾝﾄﾞｳ(W)　ﾍﾙﾌﾟ(H)

12pt ｱﾌﾟﾘｹｰｼｮﾝ･ﾌｫﾝﾄ

a．TCP／IP のアドレスのみを設定してください。

b．→をクリックして、run して下さい。

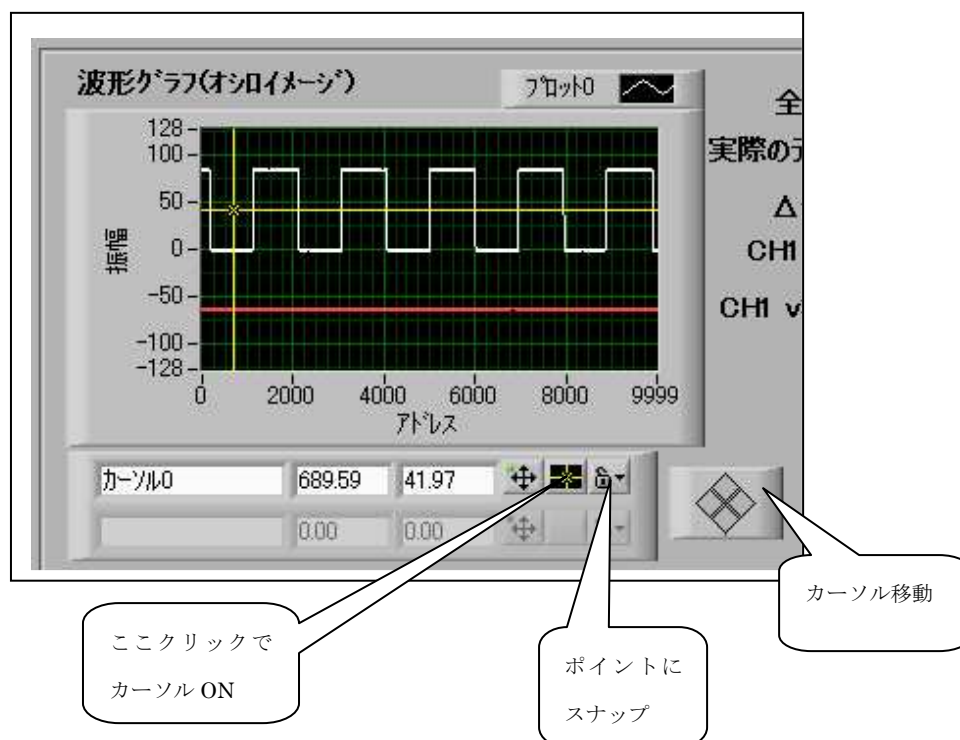
c．STOP をクリックすると、STOP します。

d．Run 中に、スケーリング波形の有効をクリックして、ランプが付けば、指定 CH のスケーリング波形が同時に表示されます。

スケーリング波形表示の＜CH＞は随時変更できます。

(4)　波形のカーソル操作

グラフ属性は、グラフを右クリックして、＜項目表示＞で設定して下さい。

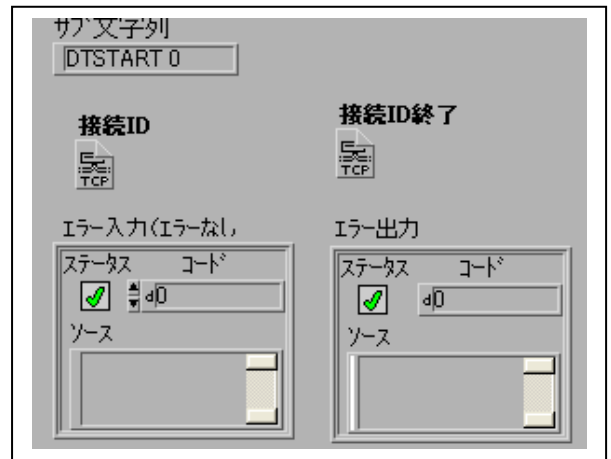
その他は、以下の操作で行います。

4．Text_Send.vi

(1)　機能

サブ文字列(コマンド)にＬＦをつ付けて送信します。

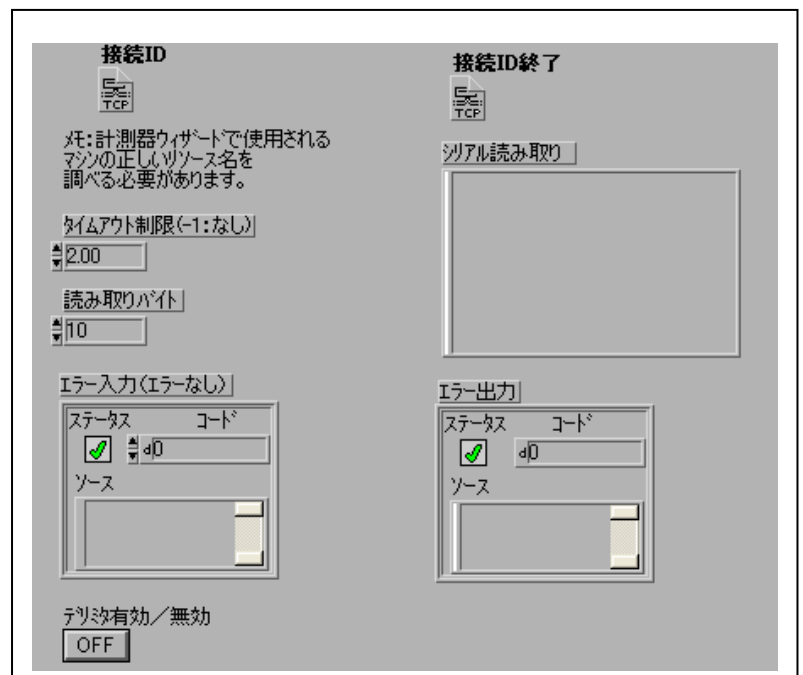
標準 TCP/IP ドライバを使用しています。

以下同様です。

(2)　パラメータ

5．Text_Rec.vi

(1)　機能

？コマンドの応答を取得します。

(2)　パラメータ

6．Send_Rec.vi

(1)　機能

コマンドを送信して、？コマンドの場合、応答を取得します。

(2)　パラメータ

7．Get_Total_Ch.vi

(1)　機能

全 Ch 番号を取得します。

(2)　パラメータ

8．Get_vdiv_voffset.vi

(1)　機能

指定 Ch の v/div と v オフセットを取得します。

(2)　パラメータ

９．Trans_Wave_Byte.vi

(1)　機能

任意 ch のバイナリ波形を取得します。

(2)　パラメータ

１０．Trans_Wave_Scaled.vi

(1)　機能

任意 ch のスケーリング波形を取得します。

(2)　パラメータ

以上